

Z S S S K

生活科・総合教育だより

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会報

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会

事務局 東京都大田区立東調布第一小学校

〒145-0076 東京都大田区田園調布南 28-7

TEL 03-3750-2258

発行人 相川 哲也

編集人 長谷川 かほる

21世紀を生きる子供たちのために

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会

会長 相川 哲也

(東京都大田区立東調布第一小学校長)

平成26年度第1回全国理事会が、7月4日(金)に東京・港区にあるフロラシオン青山において開催されました。当日理事会では、26年度の事業案及び予算案の承認とともに、第33回の全国大会に岩手県、第34回の全国大会に広島県が立候補し、全理事の皆様の承認を得て、開催地に決まりました。10年先までの全国大会開催地が決まっている全国組織の研究会は、多数ある中でも本研究会だけだと思っています。各地区の熱い思いを伺うことができたような気がしています。

さて、これからの時代は、子供たちに基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図るとともに、それらを活用して、課題を解決するための思考力・判断力・表現力などを育むことが大切です。そのためには、子供自らが知的好奇心や探究心をもって主体的に取り組む体験的な活動や、知識・技能を活用した問題解決型の学習を充実することが求められています。その具体的な手立ての1つとして、平成14年度から“総合的な学習の時間”が導入されました。しかし、その前後に学力低下を心配する社会風潮が沸き起こり、授業時間や教育内容の削減とともに、“総合的な学習の時間”までもが、一緒に削られて、学力低下の元凶であると言われるようになりました。“総合的な学習の時間”や“生活科”の実践を熱心に取り組んでいた先生方は、悔しい思いをしたことと思います。しかしその逆風にもめげず、コツコツとよりよい実践を積み重ねてきた成果が、4月2日の各全国紙に掲載されました。それは、経済協力開発機構(OECD)で、15歳を対象にした2012年の学習到達度調査(PISA)のうち、未公表だった「問題解決能力調査」の結果が公表されたことです。

その概要は、①問題解決能力の日本の平均点が3位と急激に伸びたこと。②問題解決能力の日本の成績を7段階の習熟度別で見ると、レベル5以上の割合は、22%であり、参加国・地域で3番目に多く、レベル1未満は2番目に少なかった。というものでした。

この好成绩の結果について、OECDの教育局長であるアンドレアス・シュライヒャー氏は、「日本の学力の回復は、総合的な学習の時間の貢献が大きい。“総合的な学習の時間”のため、教師も子供も、同僚や級友と協力し、関連分野も視野に入れて取り組んでおり、小学校ではかなりうまくいっている。」と語っています。

同じころ平成25年度の全国学力・学習状況調査結果も報告され、「総合的な学習の時間」をきちんと取り組んでいる学校ほど平均正答率が高く、子供たちは各家庭でもよく勉強する」ということが示されました。これらの結果が示すように、学力低下の原因が“総合的な学習の時間”ではなかったことがはっきりしたと言えます。それどころか、“総合的な学習の時間”をしっかり取り組んでいる学校の子供の学力ほど、平均正答率が高いという客観的データも示されています。10年以上の時を経て、ようやく私たちが取り組んできたことが大切であるということ、日本の社会が認識してくれるようになったのだと思います。

ここで忘れてはいけないのは、“総合的な学習の時間”の基盤にあるものは、“生活科”で学んできた繰り返しのある直接体験であり、気付きの連続性であり、子供主体の授業展開であるということです。私たちは、幼児期の遊びや“生活科”での確かな学び、小・中・高と取り組む“総合的な学習の時間”の継続的な教育活動を、今まで以上に意識しながら教育実践を行い、広めていくことが大切であると考えます。

今年は10月30日(木)、31日(金)に新潟県上越市において、第23回目の全国大会が開催されます。大会主題を「仲間とともに 地域とともに 確かな学びを創る子ども」として、授業公開や課題別分科会を行い、これからの“生活科”や“総合的な学習の時間”の学びを提案していきたいと考えています。また、北海道ブロック(旭川大会)、東北ブロック(秋田大会)、関東ブロック(栃木大会)、近畿ブロック(兵庫大会)、中国ブロック(広島大会)、九州ブロック(福岡大会)などでも研究大会を開催する予定です。ぜひ、多くの皆様に大会に参加していただき、研究成果をそれぞれもち帰り、各地区で発信していただきたいと思っています。

平成26年度 第23回 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会 新潟大会

「仲間とともに 地域とともに 確かな学びを創る子ども」

新潟県では、全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会の大会開催は初めてとなります。ダイナミックで、子ども主体の学びを求め続けた取組をもとに、これからの生活科・総合的な学習のあり方を提案するべく研究を重ねてまいりました。地域に根ざし、子どもに根ざし、明日の社会を生きる確かな力を育む生活科・総合的な学習の学びを創り出す営みを、ぜひ、ご覧ください。

また、課題別分科会では32都道府県市から優れた実践をご発表いただきます。ともに学び合い、これからの生活科・総合的な学習のあり方を語り合いたいと考えています。多くの方々のご参会をお待ちしております。

1 期日・会場・日程 平成26年10月30日(木)・31日(金)

◆ 第1日目 上越文化会館(上越市新光町1-9-10)

	13:30	14:00		16:30	16:45	17:30		18:20	18:30	20:30
受付	開会行事	フォーラム 明日の生活科・総合的な学習を語る (基調提案・シンポジウム・講演)			閉会行事	移動	全国理事会	移動	レセプション	

◆ 第2日目 上越市立春日小学校(上越市大豆1-13-11) 上越市立高志小学校(上越市木田3-1-25)

	9:30	10:00	10:15	11:00	11:20	12:20	13:20		14:50	15:00	16:00
受付	開会行事	移動	公開授業	移動	授業研究会	昼食	課題別分科会	移動	指導講評	閉会行事	

2 第1日目 全体会 上越文化会館

開会行事 会長挨拶 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長 相川 哲也(大田区立東調布第一小学校校長) 他
フォーラム 明日の生活科・総合的な学習を語る
 ~生活科・総合的な学習の時間をリードするシンポジストを迎え、新潟大会の基調提案をもとに、これからのあり方について語り合います。~

◆ シンポジスト

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 田村 学 様
 文教大学 教育学部 教授 嶋野 道弘 様
 富山大学 人間発達科学部 教授 松本 謙一 様
 上智大学 総合人間科学部 教授 奈須 正裕 様

◆ コーディネーター 上越教育大学教職大学院 教授 木村 吉彦 様

3 第2日目 公開授業・授業研究会・課題別分科会・指導講評

上越市立春日小学校のプログラム

公開授業 ※公開授業終了後 学年別授業研究会

学年	組	教科	単元名	授業者
1年	1・3組	生活	ヤギさんとなかよし	金子 鮎美、井守 千秋
2年	1・4組	生活	のぞみっ子野さいパーティー	高橋 瑞恵、竹内 栄子
3年	1・2組	総合	発見!! わたしの春日山 パート2	荒川 紀子、中山 卓
4年	1・4組	総合	いざ出陣! 春日山はばたき応援団 ~春日山観光 おもてなし編~	森田 正彦、黒田 隆夫
5年	1・3組	総合	食 ~米でつくる~	武井 由香、大友 宏幸
6年	2・3組	総合	創ろう ふるさと上越の未来	竹田 正子、徳井 洋介

指導講評 富山大学 人間発達科学部 教授 松本 謙一 様

上越市立高志小学校のプログラム

公開授業 ※公開授業終了後 学年別授業研究会

学年	組	教科	単元名	授業者
1年	1・2組	生活	やぎさんと いっしょ	野島 聡子・野上 幸代
2年	1・2組	生活	どきどき わくわく あじさいたんけんたい!	岩船 貴子・滝沢真紀子
3年	2・3組	総合	発見! わたしの町 たんぼぼ新聞記者	久保田 葵・井上 幸夫
4年	A・B	総合	上越高志テレビマン	山岸 歩美・水落あき子
5年	1・3組	総合	上越の食を調べよう	横尾 研一・岩島亜紀子
6年	1・2組	総合	上越の偉人の足跡をたどる	堀川 智子・堀川 邦夫
特別支援	サポート学級	生活単元	いっぱい なれ!なれ!マイ畑	大越 美佳

指導講評 上智大学 総合人間科学部 教授 奈須 正裕 様

課題別分科会

		提 案 者		司 会 者		指 導 助 言 者	
春 日 小 学 校	確かな学び	①生活	千葉県 藤田 愛 四街道市立中央小学校教諭	小山 光子 四街道市立中央小学校教頭	坂井 英一 木更津市立南清水小学校校長		
		京都府 平田 あや 京都市立御所南小学校教諭	井上 奈美 京都市立山階小学校教諭	辻元 博子 京都府総合教育センター指導主事			
	②総合	秋田県 柴田 佐和子 湯沢市立湯沢東小学校教諭	武石 聡美 湯沢市立横堀小学校教諭	入江 妙子 湯沢市立山田小学校校長			
		兵庫県 縄手 千恵 宍粟市立伊水小学校教諭	石堂 裕 たつの市立新宮小学校教諭	田住 学 宍粟市立千種小学校校長			
	③生活	香川県 西川 香里 多度津町立四箇小学校教諭	檜原 健助 香川大学教育学部附属高松小学校教諭	久利 知光 香川県教育センター教育研究課主任指導主事			
		静岡県 田内 乃理恵 浜松市立元城小学校教諭	田中 由美子 浜松市立積志小学校教諭	松井 章泰 浜松市立中川小学校校長			
	④総合	岡山県 大森 洋介 備前市立片上小学校教諭	多田 朋子 岡山市立曾根小学校教諭	青木 将 岡山市立馬屋下小学校校長			
		茨城県 國井優子 日立市立大沼小学校講師 小野寺咲久 日立市立大沼小学校教諭	丹治 裕幸 日立市立会瀬小学校教頭	皆川 涉 日立市教育委員会指導課指導主事			
	⑤生活	山形県 鹿間 幸男 山形大学附属小学校教諭	多田 正晃 山形市立第十小学校教諭	岡村 廣 上山市立西郷第一小学校校長			
		滋賀県 麻野 香 東近江市立湖東第二小学校教諭	齋田 敏彦 栗東市立治田西小学校教諭	北崎 裕章 滋賀県教育委員会事務局学校教育課指導主事			
	⑥総合	広島県 林 弘美 府中町立府中北小学校教諭	井澤 佳子 府中町立府中南小学校教諭	上之園 公子 比治山大学現代文化学部子ども発達教育学科教授			
		埼玉県 茂木 孝之 熊谷市立妻沼小学校教諭	吉村 英行 熊谷市立江南南小学校教諭	境野 仁 上里町立神保原小学校主幹教諭			
	⑦生活	神奈川県 佐藤 あやか 横須賀市立大楠小学校教諭	内田 敏子 横須賀市立沢山小学校総括教諭	康乗 弘美 横須賀市立森崎小学校教頭			
		福井県 青柳 章子 坂井市立明章小学校教諭	村橋 正俊 福井市立六条小学校校長	観 寿子 福井県教育庁義務教育課幼児教育支援グループ指導主事			
	⑧総合	福岡県 江平 まなみ 春日市立春日東小学校教諭	荒木 徹 筑紫野市立二日市東小学校教諭	井口 司 筑紫野市立原田小学校校長			
		名古屋市 今川 昌幸 名古屋市立本郷小学校教諭	梅村 聡 名古屋市立砂田橋小学校教頭	斎藤 善一 名古屋市立春岡小学校校長			
高 志 小 学 校	確かな学び	⑨生活	広島県 笠井 典子 広島市立八幡小学校主幹教諭	前重 幸美 広島市立宇品小学校校長	杉山 幸子 広島市立楠那小学校校長		
		群馬県 三上 和美 前橋市立粕川小学校教諭	小杉 健 群馬大学教育学部附属小学校教諭	石井 義人 神流町立万場小学校教頭			
	⑩総合	富山県 立野 文州 南砺市立福野小学校教諭	荒田 修一 富山県立保内小学校教頭	堀江 修 富山県立櫛尾小学校校長			
		岩手県 金野 浩二 盛岡市立杜陵小学校教諭	菅原 由香里 盛岡市立城南小学校教諭	加藤 良 盛岡市立土淵小学校副校長			
	⑪生活	愛媛県 藤谷 素三子 伊予市立北山崎小学校教諭	福本 恭子 松山市立三津浜小学校教諭	佐藤 敦子 松山市立立岩小学校副校長			
		奈良県 西谷 志穂 天理市立櫛本小学校教諭	瀬川 幸子 田原本町立田原本小学校教諭	小幡 肇 愛知学泉大学講師			
	⑫総合	北海道 蝦名 悠太 札幌市立札幌苗緑小学校教諭	西 宏 札幌市立太平南小学校教諭	中井 早江子 札幌市立南月寒小学校校長			
		宮城県 寺門 正彦 石巻市立万石浦小学校教諭	菅原 徳晃 石巻市立前谷地小学校教諭	北村 統 石巻市立貞山小学校教頭			
	⑬生活	青森県 加藤 由美子 青森市立堤小学校教諭	首藤 直子 青森市立三内西小学校教諭	千田 雅美 青森市立橋本小学校校長			
		岐阜県 田内 妙子 関市立緑ヶ丘中学校教諭	田中 友子 岐南町立東小学校教諭	堀 直樹 岐阜市立加納西小学校校長			
	⑭総合	大阪府 森田 京子 大阪市立育和小学校教諭	井上 美佳 大阪市立中道小学校教諭	余川 恭子 大阪市立依羅小学校校長			
		横浜市 大久保 友紀子 横浜市立上大岡小学校教諭	武山 朋子 横浜市立川上北小学校校長	後明 好美 横浜市教育委員会指導企画課指導主事			
	⑮生活	愛知県 杉村 由里子 津島市立西小学校教諭	嶋藤 真由美 愛西市立開治小学校教諭	原 学 弥富市立日の出小学校校長			
		石川県 丸 瑠子 金沢市立泉小学校教諭	高本 洋 金沢市立西小学校教諭	小澤 雅人 金沢市立栗崎小学校校長			
	⑯総合	栃木県 福田 好孝 矢板市立泉小学校教諭	佐藤 淳子 さくら市立氏家小学校教頭	刀川 啓一 宇都宮市立豊郷南小学校校長			
		東京都 塚田知詠 江戸川区立鎌田小学校教諭 柏瀬由美 大田区立西六郷小学校教諭	佐川 真知子 目黒区立烏森小学校教諭	清水 仁 新宿区立西新宿小学校校長			

- 4 主 催 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会 新潟県小学校教育研究会 新潟県生活科・総合的学習研究会
 5 後 援 文部科学省（申請中）・新潟県教育委員会・上越市教育委員会・新潟県小学校長会・上越市小学校長会
 上越教育大学・（一財）新潟県教職員厚生財団・（公財）日本教育公務員弘済会新潟支部

<お問い合わせ先> 新潟大会実行委員会 実行委員長 上越市立高志小学校 佐藤 真市
 〒943-0805 新潟県上越市木田3丁目1番25号
 電話 025-523-3858 FAX 025-525-7188
 Eメール ssatou@jorne.or.jp

平成26年度
全国小学校生活科・総合的な学習
教育研究協議会役員名簿



相川
会
長

<顧問>

- 増田 和彦 (元全国小学校生活科教育研究協議会会長)
 會田 満 (元全国小学校生活科教育研究協議会会長)
 町田 恵司 (元全国小学校生活科教育研究協議会会長)
 松村 昌俊 (元全国小学校生活科教育研究協議会会長)
 万代る里子 (元全国小学校生活科教育研究協議会会長)
 船田 信昭 (元全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長)
 寺崎 千秋 (元全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長)
 和田 信行 (元全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長)
 浅田 学 (元全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長)
 井出 政廣 (元全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長)
 清水 一豊 (元全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長)
 茂木 三枝 (前全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長)

<会長> 相川 哲也 (東京・大田区立東調布第一小)

<副会長・常任理事>

- 北海道ブロック 大室 道夫 (北海道・札幌市立真駒内公園小)
 東北ブロック 米川 貢 (秋田・能代市立常盤小)
 関東ブロック 刀川 啓一 (栃木・宇都宮市立豊郷南小)
 東京ブロック 原田 好美 (東京・町田市立高ヶ坂小)
 東海・北陸ブロック 佐藤 真市 (新潟・上越市立高志小)
 名古屋ブロック 土井 正直 (愛知・名古屋市立小幡小)
 近畿ブロック 瀬戸口隆生 (兵庫・神戸市立妙法寺小)
 大阪ブロック 松井奈津子 (大阪・大阪市立鶴橋小)
 中国ブロック 前重 幸美 (広島・広島市立宇品小)
 四国ブロック 川中 祥照 (香川・坂出市立林田小)
 九州ブロック 穴井 福代 (福岡・福岡市立長尾小)

<事務局>

- 事務局長 齊藤 純 (東京都大田区立松仙小)
 TEL 03-3753-9141 FAX 03-3753-9142
 事務局次長 宮崎倉太郎 (東京都町田市立本町田東小)
 TEL 042-722-8193 FAX 042-721-1894

- 庶務部長 石田 恒久 (東京都日野市立日野第一小)
 TEL 042-581-0061 FAX 042-581-0073
 会計部長 服部 みどり (東京都新宿区立落合第三小)
 TEL 03-3565-0941 FAX 03-3565-0976
 広報部長 長谷川かほる (東京都荒川区立汐入東小)
 TEL 03-3801-2722 FAX 03-3801-2831
 会計監査 齋藤 栄子 (東京都練馬区立大泉第六小)
 TEL 03-3925-2473 FAX 03-5387-2097

分担金納入のお願い

理事の皆様には、お元気でご活躍のことと存じます。

さて、本会は、各都道府県の分担金により、全国大会の補助金(20万円)、生活科・総合教育だよりの年2回の発行(ホームページ掲載による1回、印刷配布1回)、理事会開催等に関する経費を賄っております。

ところが、現在分担金の納入に限られた都道府県になっていて、必要な資金が得られていません。さらに、国の補助金も少なくなっているという状況です。

是非とも分担金納入に格段の御配慮を賜り、下記までお振り込みくださいますようお願い申し上げます。

記

郵便局 記号 10010
 番号 89682811

名称 全国小学校生活科・総合的な学習
 教育研究協議会

会計担当 服部 みどり

なお、分担金は一口1万円以上です。

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会
 ホームページURL
<http://www.zenseisouken.net>